

**救急救命士が教えるすぐに実践できる熱中症の応急措置  
「いざという時のために知っておきたい熱中症対策講座」を開催  
取材のご案内**

一般財団法人あんしん財団(理事長:山岡徹朗、本部:東京都新宿区)は、7月12日、東京都内において、熱中症対策講座を開催いたします。

個人の熱中症対策として、水分・塩分補給、涼しい場所での休憩などは多くの方が実践していますが、それでも、毎年熱中症で救急搬送される方は少なくありません。

厚生労働省発表資料「平成29年職場における熱中症による死傷災害の発生状況」によると昨年、職場での熱中症による死傷者数は544名(うち死亡者数14名)となっており、平成28年と比較すると2割程度増加しています。実際に職場、家庭内で身近な人が熱中症と思われる症状が出た場合、基本的な応急措置方法を知っておくことが重要となります。

※死傷者数＝死亡者及び休業4日以上の上業務上疾病者の数

そこで、あんしん財団では救急救命士の方を講師にむかえ実際の現場において救急搬送されるまでの応急措置方法を室内、屋外の場合など複数のシーンに分け詳しく解説します。

講演会は、2部構成となっており、第一部では、気象予報士の天達武史氏がこの夏の天気予報の傾向から熱中症対策に関する講演を、第二部では四谷消防署による熱中症患者が出た場合の応急措置の基礎についてお話しいたします。

ぜひ、取材ご検討願いたくご案内申し上げます。

**<開催概要>**

一般財団法人あんしん財団主催

「いざという時のために知っておきたい熱中症対策講座」

■日時：平成30年7月12日(木) 13:20～16:20

第一部：13:30～15:00

「気象キャスターから見た今夏の熱中症対策」

講師：天達武史氏 (気象予報士)

第二部：15:15～16:15

講師：四谷消防署 救急救命士

「救急活動からみた熱中症について」

■会場：日本青年館ホテル カンファレンスルームイエロー  
(東京都新宿区霞ヶ丘町4-1)

一般財団法人あんしん財団は、中小企業向けに特定保険業、事業場における労働災害防止と福利厚生充実のための事業を行なっている一般財団法人で、東日本、九州を中心に約 16 万事業所が会員になっています。

本件に関するお問い合わせ先

一般財団法人あんしん財団 経営企画部広報課  
〒160-0016 東京都新宿区信濃町 34 番地 JR 信濃町ビル  
TEL03-5362-2323 Fax03-5362-2070 (担当：片岡)  
e-mail: [y-kataoka@anshin-zaidan.or.jp](mailto:y-kataoka@anshin-zaidan.or.jp)

# F A X 返信用紙

**あんしん財団 経営企画部広報課行**  
**(FAX. 03-5362-2070)**

※2018年7月11日(水)までにご返信ください。

---

---

## いざという時のために知っておきたい熱中症対策講座

【日時】 2018年7月12日(木)

【会場】 日本青年館ホテル カンファレンスルームイエロー  
(東京都新宿区霞ヶ丘町4-1)

---

---

ご出席       ご欠席

※□にV印をお付け下さい。

貴社名 : \_\_\_\_\_

ご所属 : \_\_\_\_\_

ご芳名 : \_\_\_\_\_ (他 名様)

T E L : \_\_\_\_\_

F A X : \_\_\_\_\_

E-m a i l : \_\_\_\_\_ @ \_\_\_\_\_

備考    ご要望ございましたら、ご記入下さい。

---